

数 量 計 算 書

仕様書番号 御建土第元維－22 号

工 事 名 南山トンネル補修工事

南山トンネル補修工事 数量集計表 1

種 別	細 別	単位	数 量	摘 要
ひび割れ注入工	高圧止水注入	m	25.7	
線導水工	樋工	m	346.5	
線導水工	樋工 カバータイプ	m	52.5	
溝切り導水工	溝切り工	m	312.9	
水抜きボーリング工		箇所	34.0	
流末処理工		箇所	42.0	歩道側 21箇所 監査廊側 21箇所
照明設備更新	35W相当 歩道側	基	5.0	0.032m ³ 既設撤去・更新
	35W相当 監査廊側	基	5.0	0.032m ³ 既設撤去・更新
	90W相当 歩道側	基	6.0	0.044m ³ 既設撤去・更新
	90W相当 監査廊側	基	6.0	0.044m ³ 既設撤去・更新
	135W相当 歩道側	基	14.0	0.060m ³ 既設撤去・更新
	135W相当 監査廊側	基	14.0	0.060m ³ 既設撤去・更新
	自動調光装置	基	1.0	0.021m ³ 既設撤去・更新
	受光器	基	1.0	0.005m ³ 既設撤去・更新
	既設設備処分費	m ³	2.55	
ケーブル撤去工	複合ケーブル 歩道側	m	149.7	20mm以下
	複合ケーブル 監査廊側	m	151.6	20mm以下
	厚鋼電線管 歩道側	m	149.7	42G
	厚鋼電線管 監査廊側	m	151.6	42G
ケーブル設置工	複合ケーブル 歩道側	m	149.7	CV3.5sq×7C
	ダクター 歩道側	個	150.0	ダクター L=100
	ケーブル固定金物 歩道側	個	150.0	ケーブル 20A
	複合分岐ケーブル 歩道側	m	20.0	CV2sq×3C
	ダクター 歩道側	個	25.0	ダクター L=100
	ケーブル固定金物 歩道側	個	25.0	ケーブル 15A
	複合ケーブル 監査廊側	m	151.6	CV3.5sq×7C
	ダクター 監査廊側	個	152.0	ダクター L=100
	ケーブル固定金物 監査廊側	個	152.0	ケーブル 20A
	複合分岐ケーブル 監査廊側	m	20.0	CV2sq×3C
	ダクター 監査廊側	個	25.0	ダクター L=100
	ケーブル固定金物 監査廊側	個	25.0	ケーブル 15A

南山トンネル補修工事 数量集計表 2

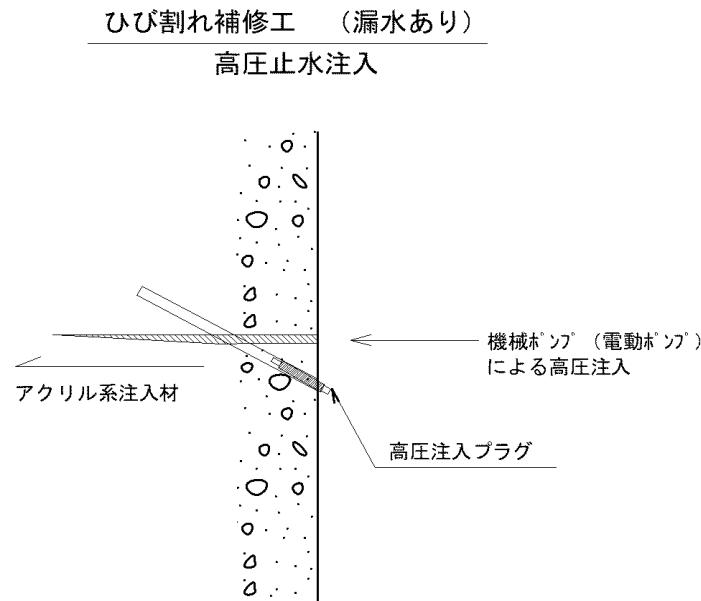
種 別	細 別	単位	数 量	摘 要
コンクリート舗装工	t=250mm	m2	960	
アスファルト舗装工	再生密粒度20mm	m2	729	
不陸整正工	補足材あり	m2	960	
不陸整正工	補足材なし	m2	729	
床掘		m3	146	
上層路盤工	M-30	m2	729	
下層路盤工	RC-30	m2	729	
区画線工	コンクリート舗装 白実線	m	480	
区画線工	アスファルト舗装 白実線	m	315	
道路鋸設置工	H30～50mm、両面反射 窄孔式、幅20cm	個	54	
ポストコーン設置工	H650 窄孔式、着脱式	本	15	
薄層カラー舗装	赤	m2	34	
残土処理工		m3	146	鬼岩土地
取壊工	Co舗装版破碎	m2	960	
	As舗装版切断	m	15	
	As舗装版破碎積込	m2	729	
	Co殻運搬・処分	m3	240	
	As殻運搬・処分	m3	36	
仮設工	交通誘導員B	人	360	

対策工単位数量

1. ひび割れ補修工

(1) 高圧止水注入（100m当り）

ひび割れ補修工詳細図



ひび割れ補修工（漏水あり）材料表

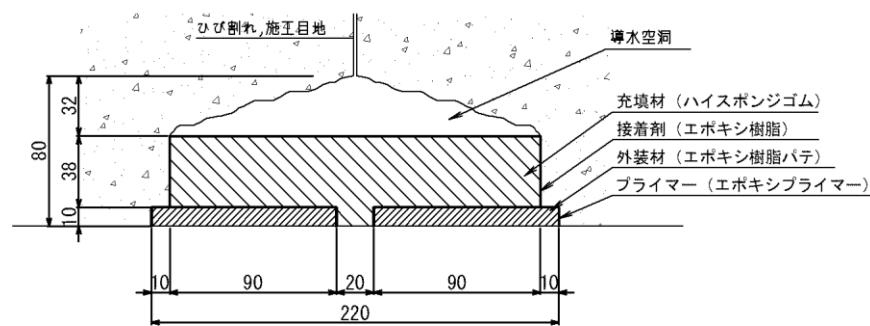
(100m当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
注入材	アクリル樹脂	kg	115.0	
硬化剤		kg	5.90	注入材の5.0%
高圧注入プラグ		本	500	

※メーカー資料より

2. 溝切り導水工（100m当り）

溝切り導水工詳細図(210型)



溝切り導水工 材料表

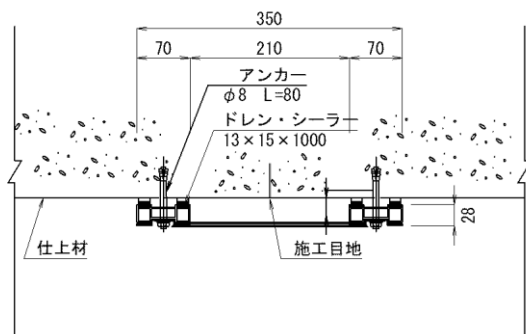
(L=100.0m当り)

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
ハイスポンゴム(参考)	充填材	m	100.0	
接着剤 (エポ-ルT-1)	エポキシ樹脂 ペースト	kg	8.3	
プライマー (P-1000)	液 体	kg	3.9	
外装材 (エポ-ルT-5)	パ テ 液	kg	341.0	

※メーカー資料より

3. 線導水工

(1) 線導水工（4 m当り）



線導水工（樋工）材料表

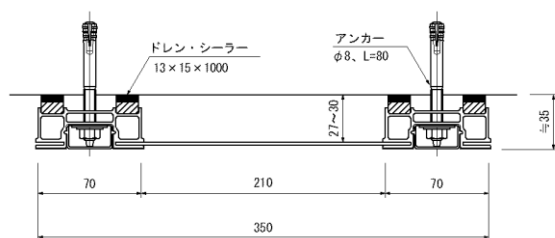
(4m当り)

種 別	項 目	規格等	計 算 式	単位	数 量
線導水工	アーチ・ドレン	W=350		m	4.0
	ドレン・シーラー	13×15×1000		m	16.0
	ドレン・バンド			本	9
	アンカー	ステンレス φ8、L=80		本	18

※メーカー資料より

(2) 線導水工（カバータイプ）（4 m当り）

道路カバータイプ S=1 : 3



※歩道側の高さ2.5m以下の箇所には、アンカーカバーを設置すること。

線導水工（樋工）（カバータイプ）材料表

(4m当り)

種 別	項 目	規格等	計 算 式	単位	数 量
線導水工	アーチ・ドレン	W=350、カバータイプ型		m	4.0
	ドレン・シーラー	13×15×1000		m	16.0
	ドレン・バンド			本	9
	アンカー	ステンレス φ8、L=80		本	18

※メーカー資料より

4. 水抜きボーリング工

(1) 地山排水工 10箇所当り

① 水抜きボーリング：φ65mm

$$N = 0.40 \times 10 = 4.0 \text{ m}$$

② コアボーリング：φ65mm

$$N = 0.60 \times 10 = 6.0 \text{ m}$$

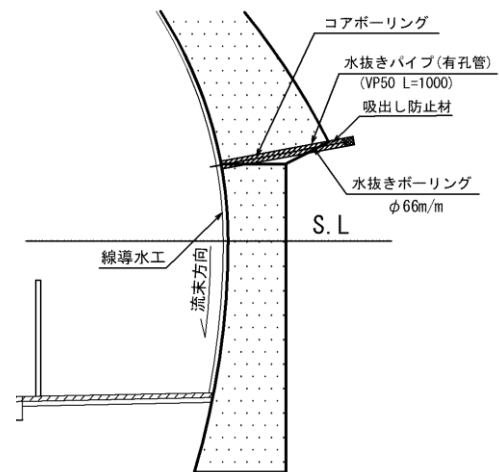
③ 水抜きパイプ：φVP50 有孔管

$$N = 1.00 \times 10 = 10 \text{ m}$$

④ 吸出し防止材：t=2mm 網状暗渠排水材

$$S = 0.20 \times 0.2 \times 10$$

$$= 0.4 \text{ m}^2$$



※ 1箇所当りの材料0.2×0.2を丸めてVP50の先端に詰める。

水抜きボーリング工 材料表

(10箇所当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
水抜きボーリング	φ 65mm	m	4.0	地山
コアボーリング	φ 65mm	m	6.0	コンクリート
水抜きパイプ	VP=50	m	10	有孔管
吸出し防止材	t=2mm	m ²	0.4	

5. 流末処理工

(1) 流末処理工 10箇所当り(監査廊側)

① コンクリートカッター工

$$\begin{aligned} L &= 0.85 \times 2 \times 10 \\ &= 17.000 \text{ m} \end{aligned}$$

② コンクリートはつり

$$\begin{aligned} V &= 0.85 \times 0.63 \times 0.05 \times 10 \\ &= 0.268 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

③ 路盤材掘削

$$\begin{aligned} V &= 0.85 \times 0.63 \times 0.27 \times 10 \\ &= 1.446 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

④ 側溝 鉄筋コンクリートU型 240

$$\begin{aligned} L &= 0.85 \times 10 \\ &= 8.500 \text{ m} \end{aligned}$$

⑤ 鋼製グレーチング 240用 細目

$$\begin{aligned} L &= 0.85 \times 10 \\ &= 8.500 \text{ m} \end{aligned}$$

⑥ コンクリート塊処理

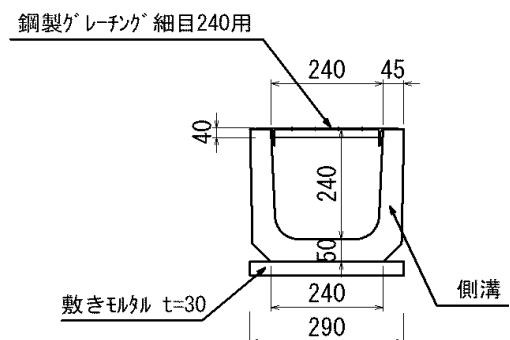
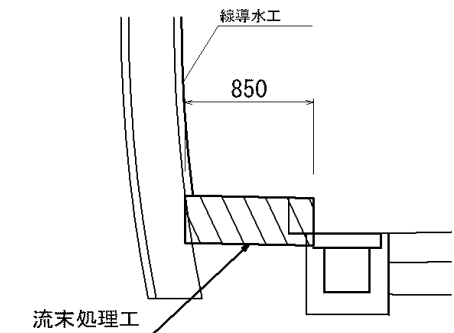
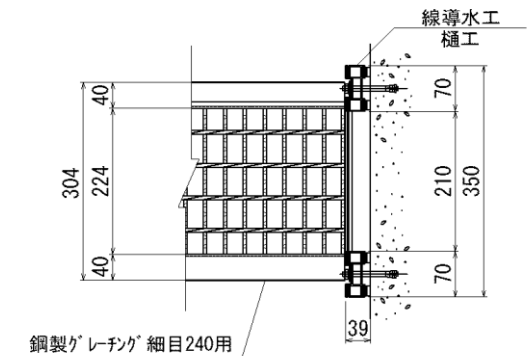
$$\begin{aligned} V &= 0.85 \times 0.63 \times 0.05 \times 10 \\ &= 0.268 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

⑦ 敷きモルタル

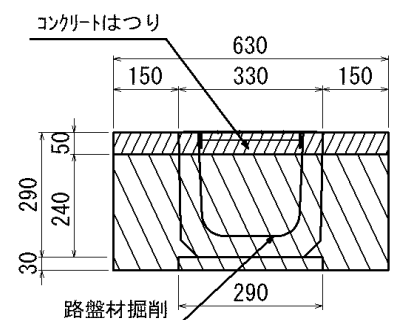
$$\begin{aligned} V &= 0.85 \times 0.29 \times 0.03 \times 10 \\ &= 0.074 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

⑧ コンクリート埋戻し

$$\begin{aligned} V &= 0.85 \times 0.15 \times 0.32 \times 2 \times 10 \\ &= 0.816 \text{ m}^3 \end{aligned}$$



はつり・掘削範囲詳細



(2) 流末処理工 10箇所当り(歩道側)

① コンクリートカッター工

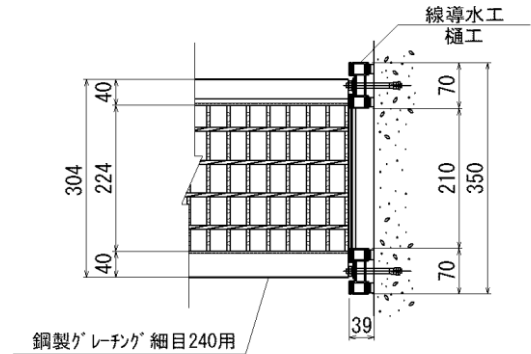
$$L = 2.1 \times 2 \times 10$$

$$= 42.000 \text{ m}$$

② コンクリートはつり

$$V = 2.1 \times 0.63 \times 0.05 \times 10$$

$$= 0.662 \text{ m}^3$$



③ 路盤材掘削

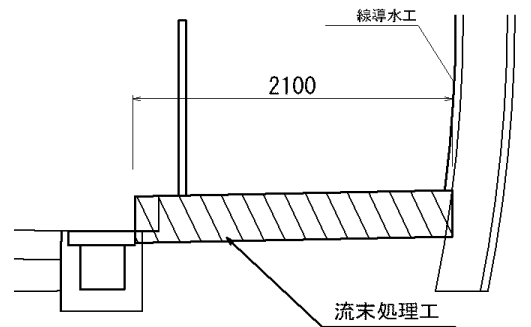
$$V = 2.1 \times 0.63 \times 0.27 \times 10$$

$$= 3.572 \text{ m}^3$$

④ 側溝 鉄筋コンクリートU型 240

$$L = 2.1 \times 10$$

$$= 21.000 \text{ m}$$



⑤ 鋼製ゲレーチング 240用 細目

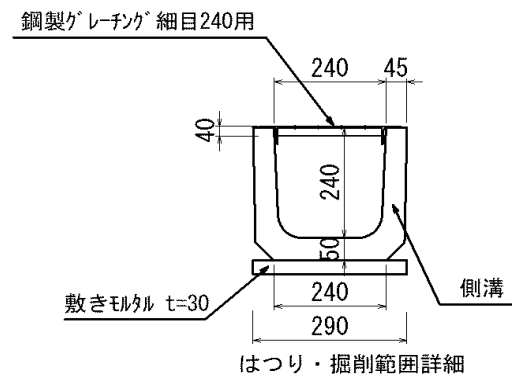
$$L = 2.1 \times 10$$

$$= 21.000 \text{ m}$$

⑥ コンクリート塊処理

$$V = 2.1 \times 0.63 \times 0.05 \times 10$$

$$= 0.662 \text{ m}^3$$



⑦ 敷きモルタル

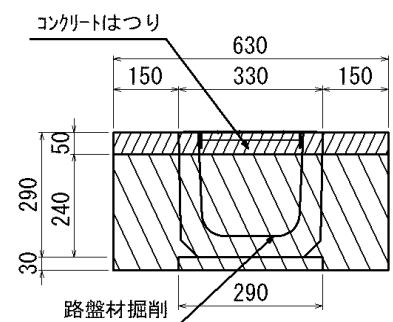
$$V = 2.1 \times 0.29 \times 0.03 \times 10$$

$$= 0.183 \text{ m}^3$$

⑧ コンクリート埋戻し

$$V = 2.1 \times 0.15 \times 0.32 \times 2 \times 10$$

$$= 2.016 \text{ m}^3$$



6. 照明ケーブル撤去工・設置工

(1) ケーブル撤去工

ケーブル撤去工数量表

1トンネル当たり

位 置	名 称	規 格	単位	数 量
歩 道 側	複合ケーブル	20mm以下	m	149.7
	厚鋼電線管	42G	m	149.7
監 査 廊 側	複合ケーブル	20mm以下	m	151.6
	厚鋼電線管	42G	m	151.6

(2) ケーブル設置工

ケーブル設置工材料表

1トンネル当たり

位 置	名 称	規 格	単位	数 量
歩 道 側	複合ケーブル	CV3.5sq×7C	m	149.7
	ダクター	ダクターL=100	個	150
	ケーブル固定金物	ケーブラ20A	個	150
	複合分岐ケーブル	CV2sq×3C	m	20.0
	ダクター	ダクターL=100	個	25
	ケーブル固定金物	ケーブラ15A	個	25
監 査 廊 側	複合ケーブル	CV3.5sq×7C	m	151.6
	ダクター	ダクターL=100	個	152
	ケーブル固定金物	ケーブラ20A	個	152
	複合分岐ケーブル	CV2sq×3C	m	20.0
	ダクター	ダクターL=100	個	25
	ケーブル固定金物	ケーブラ15A	個	25

7. 舗装工

(1) コンクリート舗装工

$$\begin{array}{rcll} & \text{幅} & \text{トンネル延長} & \\ \text{施工箇所1} & 6.0 & \times & 160.0 \\ & & & = 960.0 \text{ m}^2 \end{array}$$

(2) アスファルト舗装工

$$\begin{array}{rcll} & \text{幅} & \text{延長} & \\ \text{施工箇所2} & 7.0 & \times & 10.0 \\ & & & = 70.0 \text{ m}^2 \end{array}$$

$$\begin{array}{rcll} & \text{別紙平積計算書より} & & \\ \text{施工箇所3} & 658.7 & & = 658.7 \text{ m}^2 \end{array}$$

$$\text{計} \quad 728.7 \text{ m}^2$$

(3) 不陸整正工(補足材あり)

$$\begin{array}{rcll} \text{Co舗装} & & & \\ 960.0 & & & = 960.0 \text{ m}^2 \end{array}$$

(4) 不陸整正工(補足材なし)

$$\begin{array}{rcll} \text{(2) アスファルト舗装工より} & & & \\ 728.7 & & & = 728.7 \text{ m}^2 \end{array}$$

(5) 床掘

$$\begin{array}{rcll} \text{(2) アスファルト舗装工より} & & & \\ 728.7 & \times & 0.2 & = 145.7 \text{ m}^3 \end{array}$$

(6) 上層路盤工(M-30)

$$\begin{array}{rcll} \text{(2) アスファルト舗装工より} & & & \\ 728.7 & & & = 728.7 \text{ m}^2 \end{array}$$

(7) 下層路盤工(RC-30)

$$\begin{array}{rcll} \text{(2) アスファルト舗装工より} & & & \\ 728.7 & & & = 728.7 \text{ m}^2 \end{array}$$

(8) 区画線工 (白実線)

・コンクリート舗装分

$$\begin{array}{rcll} & \text{延長} & \text{中央線・両外側線} & \\ \text{施工箇所1} & 160.0 & \times & 3.0 \\ & & & = 480.0 \text{ m} \end{array}$$

・アスファルト舗装分

$$\begin{array}{rcll} & \text{施工箇所2延長} & \text{施工箇所3延長} & \text{中央線・両外側線} \\ \text{施工箇所2・3} & (10.0 + 95.0) & \times & 3.0 \\ & & & = 315.0 \text{ m} \end{array}$$

(9) 道路鋳設置工

$$\begin{array}{rcll} & \text{トンネル延長} & \text{ctc} & \\ \text{施工箇所1} & 160.0 & \div & 3.0 \\ & & & = 53.3 \div 54 \text{ 個} \end{array}$$

(10) ポストコーン設置工

$$\begin{array}{rcll} \text{施工箇所3} & 15.0 & & = 15 \text{ 本} \end{array}$$

(11) 薄層カラー舗装(赤)

$$\begin{array}{rcll} & \text{箇所当たり} & \text{箇所数} & \\ 2.6 & \times & 0.5 & \times 26 \\ & & & = 33.8 \text{ m}^2 \end{array}$$

(12) 残土処理工

$$\begin{array}{rcll} \text{(5) より} & & & \\ 145.7 & & & = 145.7 \text{ m}^3 \end{array}$$

平 積 計 算 書

施 工 箇 所 3	種別 測点	点間距離	表層工・路盤工・不陸整正工・舗装取壊工		
			辺 長	平 均	数 量
	NO.0	-	6.50	—	—
	NO.1	20.0	6.50	6.50	130.0
	NO.2	20.0	6.50	6.50	130.0
	NO.3	20.0	7.00	6.75	135.0
	NO.4	20.0	7.70	7.35	147.0
	NO.4 + 15.0	15.0	7.85	7.78	116.7
	合 計	95.0	小計		658.7 m2

8. 取壊工

(1) Co舗装版破碎

$$\begin{array}{l} 7. \text{舗装工より} \\ 960.0 \end{array} = 960.0 \quad \text{m}^2$$

(2) As舗装版切断

$$\begin{array}{l} \text{施工箇所2} \quad \text{施工箇所3} \\ 7.0 \quad + \quad 7.85 \end{array} = 14.85 \quad \text{m}$$

(3) As舗装版破碎積込

$$\begin{array}{l} 7. \text{舗装工より} \\ 728.7 \end{array} = 728.7 \quad \text{m}^2$$

(4) Co殻運搬・処分

$$\begin{array}{l} (1) \text{より} \\ 960.0 \end{array} \times \begin{array}{l} \text{厚さ} \\ 0.25 \end{array} = 240.0 \quad \text{m}^3$$

(5) As殻運搬・処分

$$\begin{array}{l} (3) \text{より} \\ 728.7 \end{array} \times \begin{array}{l} \text{厚さ} \\ 0.05 \end{array} = 36.4 \quad \text{m}^3$$